

# 令和 5 年度 部局目標事業シート

部局名	福祉部
部局長名	平山訓徳

優先順位	事業名	区分	所属名
No.1	第3期障がい者計画等策定事業	(新規)	社会福祉課
No.2	生活困窮者等自立支援促進事業	(既存・維持)	生活支援課

# 令和 5 年度部局目標事業シート

No. 1

事業名	第3期障がい者計画等策定事業 (新規)	部局名	福祉部
		所属名	社会福祉課

## ◆事業の概要

R 5 年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケートの実施。</li> <li>・障がい者計画等策定委員会を4回開催し、審議。</li> <li>・年度末に冊子としてまとめる。</li> </ul>
期待できる効果 (展望)	計画に基づく障がい福祉に関する施策の着実な推進

## ◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 5 年度	
歳出	事業費(自動計算)	3,082,000	・報酬:委員報酬 280,000円 ・消耗品費:40,000円 ・印刷製本費:333,000円 アンケート用封筒 22,000円=2,000枚×@10×1.1 返信用封筒 26,400円=2,000枚×@12×1.1 調査用紙 94,600円=2,000枚×@43×1.1 お礼勸奨はがき 13,200円=2,000枚×@6×1.1 冊子 通常版 49,500円=50部×@900×1.1 概要版38,500円=50部×@700×1.1 わかりやすい版88,000円=100部×@800×1.1 ・通信運搬費:449,000円 アンケート送付 222,000円=2,000人×@111 返信 100,800円=2,000人×6割×@84 はがき 126,000円=2,000人×@63 ・委託料:1,980,000円
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
一般財源		3,082,000	

# 令和 5 年度部局目標事業シート

No. 2

事業名	生活困窮者等自立支援促進事業 (既存・維持)	部局名	福祉部
		所属名	生活支援課

## ◆事業の概要

R 5 年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口の開設(月～金曜日8:30～17:15)</li> <li>・生活困窮者の就労支援(履歴書作成支援、面接対応支援 等)</li> <li>・生活困窮者の就労準備支援(職場見学、就労体験 等)</li> <li>・生活保護受給者の就労支援(履歴書作成支援、面接対応支援 等)</li> <li>・生活困窮者に対する住居確保給付金の支給(家賃の助成 等)</li> </ul>
期待できる効果 (展望)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者及び生活保護受給者を自立した生活へ導くことで、健康で文化的な生活の確保と貧困を終わらせることに寄与できる。</li> <li>・生活困窮者への早期支援により保護に至らなかった場合、また保護受給者が早期自立できた場合、生活保護費の抑制につながる。</li> </ul>

## ◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 5 年度	
歳出	事業費(自動計算)	9,298,000	<予算科目> ・委託料:5,019千円 生活困窮者自立相談支援事業業務委託料 4,745千円 被保護者就労支援事業業務委託料 274千円 ・負担金補助及び交付金:1,279千円 生活困窮者等広域就労準備支援事業負担金 1,279千円 ・扶助費:3,000千円 住居確保給付金 3,000千円  <財源内訳> ・国県支出金:6,866千円 国負担金 5,019千円×3/4=3,764千円 3,000千円×3/4=2,250千円 国補助金 1,279千円×2/3= 852千円
財源内訳	特定財源(自動計算)	6,866,000	
	国県支出金	6,866,000	
	地方債		
	その他		
	一般財源	2,432,000	